

## 著者紹介

### 宮津 光伸 Miyazu Mitsunobu

名鉄病院予防接種センター部長。医学博士。昭和50年岩手医科大学医学部卒業、同年市立半田病院にて研修、51年名古屋大学医学部小児科学教室入局、57年津島市民病院小児科医長、60年名鉄病院小児科医長、平成元年同部長、8年名鉄病院予防接種センター部長。専門分野：ムンプス髄膜炎における局所免疫。予防接種センターを開設し、従来の個別接種外来を発展させ、定期接種の洩れ者や成人、さらに海外渡航者、留学生など特殊なワクチンの相談や接種を適確に実施。国内で手に入る全てのワクチン（黄熱を除く）を常備し、接種している。所属学会：日本小児科学会、日本ワクチン学会、日本小児感染症学会。

### 土田 哲男 Tsuchida Tetsuo

エスエル診療所医師。医学博士。昭和30年名古屋大学医学部卒業、同年名古屋大学医学部第1内科入局、38年米国人ロサンゼルス・シーダースレバノン病院医学研究所へ留学、40年名古屋市立東市民病院内科、63年名古屋市立城北病院院長、平成5年エスエル診療所勤務。研究歴・専門分野：昭和34～38年名古屋大学第1内科にて虚血心筋の興奮性の研究。臨床は心筋梗塞の抗凝血薬療法。38～40年シーダースレバノン病院医学研究所にて微小電極法による細胞活動電位と心電図変化の対応。40年より心臓病の臨床研究、並びに月1回の心電図研究会を主宰し現在に至る。所属学会：日本内科学会、日本循環器学会、日本心電学会。

### 渡邊 真 Watanabe Makoto

藤田保健衛生大学消化器内科講師。医学博士。昭和59年藤田保健衛生大学医学部卒業、平成2年藤田保健衛生大学大学院医学研究科修了、3年藤田保健衛生大学医学部病院講師、5年スウェーデン・カロリンスカ大学留学、7年藤田保健衛生大学医学部講師（内科学）。専門分野：消化器病学、消化管診断学、特に炎症性腸疾患、大腸腫瘍の診断と治療。所属学会：日本内科学会、日本消化器病学会、日本消化器内視鏡学会。

### 新海 眞行 Shinkai Masayuki

新海眞行内科院長。昭和39年名古屋大学医学部卒業、40年同大学医学部附属病院でインターン修了、40～50年半田病院内科勤務、50年新海眞行内科開設、現在に至る。藤田保健衛生大学消化器内科非常勤講師など歴任。専門分野：消化管疾患の診断学・治療学。胃X線検査と胃内視鏡検査との共同作業、消化管癌の早期発見・早期治療、胃スキルススの早期発見の解明。“患者さんの立場になって、患者さんの人格を尊重し、患者さんと共に学ぶ”をモットーとしている。所属学会：日本消化器集団検診学会、日本内科医会、日本臨床内科医会。

### 渡邊 有三 Watanabe Yuzo

春日井市民病院副院長。医学博士。昭和50年名古屋大学医学部卒業、同年名古屋第一赤十字病院、53年名古屋大学医学部第3内科、55年同助手、平成元年ノースウェスタン大学にて糖尿病性腎症の研究（文部省長期在外研究員）、8年同講師、9年同助教、9年春日井市民病院、11年名古屋大学医学部臨床教授。専門分野：腎疾患の病態と治療、糖尿病性腎症の発症機序の解明、腎不全の骨代謝異常。所属学会：日本腎臓学会、日本糖尿病学会、日本内科学会。

### 山守 育雄 Yamamori Ikuo

名古屋第一赤十字病院内科・第三内科副部長。医学博士。昭和57年岐阜大学医学部卒業、同年国立名古屋病院、61年静岡済生会総合病院、63年名古屋大学医学部附属病院第一内科、平成2年愛知県総合保健センター総合診断部、3年名古屋第一赤十字病院内科、7年同第三内科副部長、12年名古屋大学臨床講師。専門分野：臨床内分泌代謝病学。所属学会：日本内科学会、日本内分泌学会、日本糖尿病学会。

### 小林 一弘 Kobayashi Kazuhiro

岩屋病院。昭和62年浜松医科大学卒業、平成元年同精神科助手、4年榛原総合病院精神科、7年浜松医科大学精神科助手、9年岩屋病院。専門分野：精神疾患の分子遺伝学、犯罪精神医学。所属学会：日本精神神経学会、東海精神神経学会、日本犯罪学会。